

平成9年8月27日
東京都小笠原村役場
小笠原村父島字西町
電話 2-3111

臨
時
号

防災訓練の日です。

昭和三十一年五月チリ地震による津波、昭和五十八年十一月の台風十七号、記憶に新しいところでは本年の台風六号。これらにより当村は大きな被害を受けました。

台風と津波。亜熱帯の島、小笠原では避けて通ることのできない災害です。奥尻島での災害の例のように、小笠原にも大きな津波がいつ来襲するかわかりません。津波による災害特に人災を防ぐためには日頃からの心構えが必要です。小笠原は四方を海に囲まれています。地震し津波という意識を一人一人が常に持ち、津波の規模にかかわらず迅速に安全な場所に避難することが大切です。

今年は九月一日に津波発生を想定した避難訓練・災害時に備へての各訓練を行います。内容は、マリヤナ諸島（グアム島）で起こった大地震により津波が発生し、それに伴う避難訓練、また、避難訓練終了後父島では、小中学校グラウンドにおきまして訓練用消火器を使用した消火訓練・負傷者を安全に運ぶための搬送訓練・災害時食糧確保のための炊き出し訓練を、母島では、母島診療所におきまして訓練用消火器を使用しての消火訓練、非常用備蓄米を使用した試食会を実施いたします。多くの訓練への参加をお願いします。また、参加者の方々にはプチ救急隊セットを差し上げます。

村民の皆さんへの情報の伝達は、下記の「訓練想定内容」の時間に従い、村役場に設置される「災害対策本部」から防炎行政無線を通じて行います。

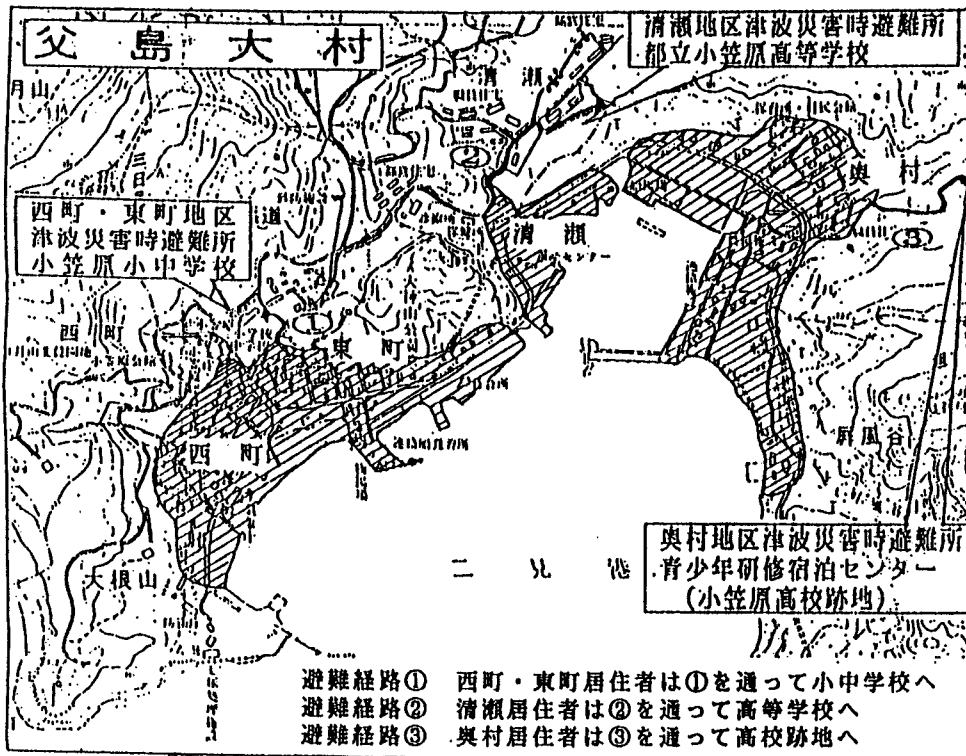
情報伝達の前には、必ず「訓練」という言葉を入れますので、訓練であることを確認して下さい。

また、宿泊業の方は、訓練が行われる旨を宿泊者の方々に周知していただくようお願いします。

みんな
で
参
加
！
防
災
訓
練



《避難経路地図》



避難命令が出たなら

安全な避難路を

水害発生時には通常と違った条件が重なります。日頃から心掛けていた安全確実な避難路を、利用するようにしましょう。

独断は危険

周囲の状況を総合的に判断する為に単独行動は慎み、みんなと一緒に行動しましょう。

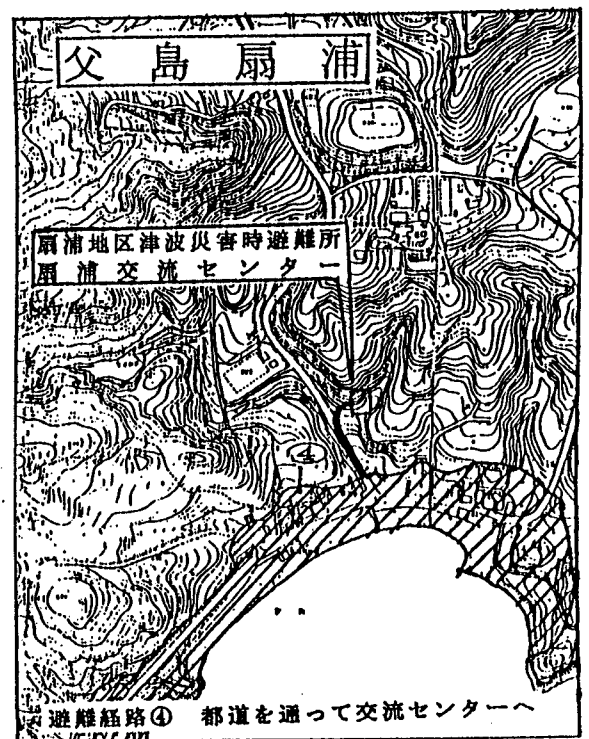
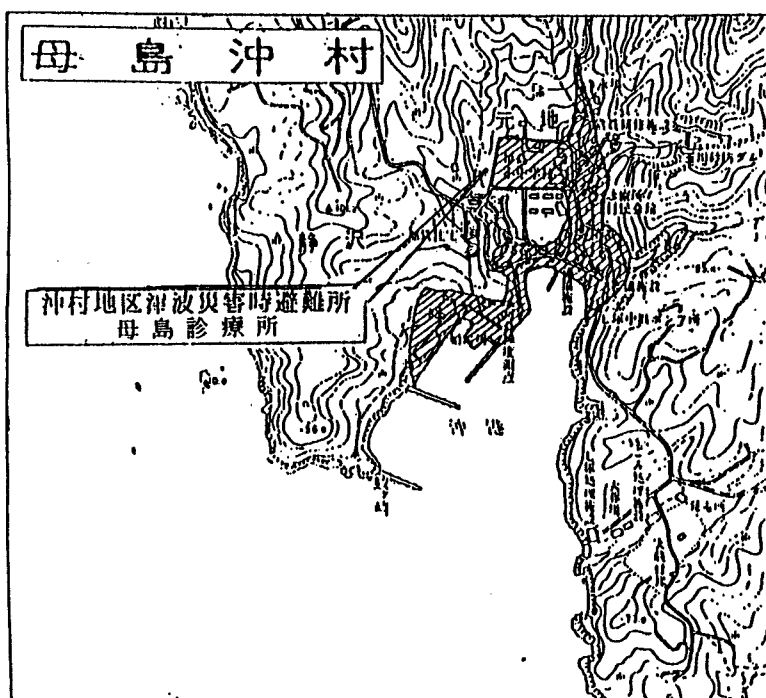
身軽になる覚悟を

人命尊重が第一です。荷物は最小限に。

弱者を優先に

お年寄り、病人、子供、婦人を優先的に避難させましょう。

災害発生想定地区



詳細についてのお問合せは

小笠原村役場 総務課 総務係 ☎ 2-3111

母島支所 庶務係 ☎ 3-2111